

JFA 第47回全日本U-12サッカー選手権大会 福島県大会

実施要項

- 趣 旨**：日本の将来を担う少年たちのサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、その研修の場として本大会を開催する。将来に向けて大きく成長するための準備として、この年代にふさわしいゲーム環境を提供することにより、育成年代で年代に応じた豊かな経験を積み重ねる中で自ら成長していくことのできるようサポートする。子どもたちや周囲の大人が、サッカー、スポーツの素晴らしさに触れ、生涯にわたって楽しみ、関わっていけるよう、文化として醸成していくことを目指す。
- 主 催**：公益財団法人日本サッカー協会
公益財団法人日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団
読売新聞社、一般財団法人福島県サッカー協会
- 主 管**：一般財団法人福島県サッカー協会 4種委員会
- 協 賛**：YKK / 花王 / 日清オイリオグループ / ゼビオ / 日本マクドナルド
- 後 援**：日本テレビ放送網、報知新聞社、福島県、福島民友新聞社、郡山市、福島市教育委員会、いわき市、会津若松市、楡葉町、広野町
- 協 力**：モルテン
- 日 程**：1次ラウンド（1～2回戦）：10月21日、22日、28日、29日（県内各地）
2次ラウンド（3回戦～）：11月5日、12日、19日、23日（県内各地）

<2次ラウンド日程> 11月5日（3～4回戦） 新舞子、熱海 FS、十六沼（人工芝3）、会津総合多目的
11月12日（5回戦／準々決勝） 十六沼（人工芝3）
11月19日（準決勝） 十六沼（人工芝3）
11月23日（決勝／3位決定戦） Jヴィレッジスタジアム
- 参加資格**：
 - ・大会実施年度に一般財団法人福島県サッカー協会を通して JFA 第4種に登録した団体（チーム）であること。複数チームの参加を可能とする。
 - ・選手は上記団体（チーム）に所属する選手であり、JFA 発行の選手証（本人の写真貼付済み）を有していること。
 - ・選手移籍については1次ラウンドエントリー終了時をもってその期限とする。
- 参加料**：1試合4,000円とする（試合会場受付時に徴収する）
※チーム事情により大会を棄権する場合にも参加料4,000円を徴収する。但し、対戦チームからは参加料を徴収しない。

10. チーム構成と条件

- ・引率指導者は参加チームを掌握指導する責任ある指導者でベンチ入りスタッフエントリーは**10名エントリーできる**。尚、ベンチ入りの**チーム役員の数はエントリーされた10名の中から2名以上5名以内**（1名以上がJFA公認指導者ライセンス（D級コーチライセンス以上）を有すること。
 - ※第49回大会以降、監督・コーチ等は全員がD級コーチライセンス以上を有し、かつ、少なくとも1名はC級コーチライセンスを有すること。
 - ※複数チームエントリーする際の監督は重複エントリーは出来ないが、コーチの重複エントリーは可とする。
- ・選手のエントリーは16名以内とする。
- ・参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
- ・参加チームは傷害保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入していること。
- ・参加チームはU-12リーグに参加していること。

- ### 11. 審判
- ・1～2回戦（1次ラウンド）および3～4回戦（2次ラウンド）は、帯同審判（4人制）で行う。
 - ・11/12の5回戦（2次ラウンド）は、副審2名を帯同審判とし、主審と第4審は派遣審判とする。
 - ・準々決勝～決勝（2次ラウンド）は4名すべて派遣審判とする。
 - ※派遣審判は、県4種審判委員長が割り当てる。

- ### 12. 表彰
- ①優勝：優勝カップ、表彰状、メダルを授与する。
 - ②準優勝：準優勝カップ、表彰状、メダルを授与する。
 - ③第3位：表彰状とメダルを授与する。
 - ④第4位：表彰状を授与する。
 - ※全国大会への出場権は福島県大会で優勝したチーム・選手に与えられる。福島県大会での登録選手数が20名に満たない場合は、加盟チーム内の選手から補充することができる。
 - ※全国大会は2023年12月25日～29日鹿児島県で行われる。
 - ※優勝・準優勝チームを12月2日～3日に宮城県で開催するフジパンカップへ派遣する。

- ### 13. 組み合わせ
- ①1次ラウンド（1～2回戦）
 - 地区リーグ上位チームが1～2回戦において対戦しないように振り分け、他は抽選とする。
 - ②2次ラウンド（3回戦～）
 - シード制を設け、シードチームは2次ラウンド（3回戦）から登場する。
 - 抽選は、1次ラウンドは各地区で行い、2次ラウンドは各地区4種委員長が代理で行う。

- ### 14. 大会形式
- ノックアウト方式で実施する。
- 2次ラウンドは、①+②=64チームとする。
- ①シードチーム：県リーグ20チーム+地区リーグ上位2チームの12チーム。
 - ②1次ラウンド地区勝ち上がりチーム 合計32チーム
- ※各地区毎の勝ち上がりチーム数は、参加チーム数比例配分により算出。

15. 競技者の数および交代

- ① 1チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち1人はゴールキーパーとする。
- ②登録できる交代要員及び交代の最大人数は8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
- ③試合開始前の1チームの競技者の最少人数は6人以上とし、試合中いずれかのチームが6人未満になった場合、試合は続けないものとする。

16. 競技規則 : JFA2022/2023年「8人制サッカールールと審判法」の「8人制サッカールール」による。

但し、以下の項目については大会規則を定める。

①試合時間は40分(20分ハーフ)とし、ハーフタイムのインターバルは5分とする。

規定の試合時間ないに勝敗が決しない場合は、ペナルティキックマークからのキックにより次回戦進出チームを決定する。

但し決勝戦は5分ハーフの延長戦を行い、それでも決しない場合はペナルティキックマークからのキックにより優勝チームを決定する。

8人制サッカールールから抜粋

延長戦およびPK方式

① (略)

②PK方式において、両チーム3人ずつの競技者がキックを行ったのち、両チームの得点と同じ場合は、同数のキックで一方のチームが他方より多く得点するまで交互に順序を変えることなくキックは続けられる。

②テクニカルエリアを設置する。戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の引率指導者が伝えることができる。

③ベンチに入ることができる人数は(交代要員8名以内、**引率指導者2名以上5名以内**)とする。

④各試合において1人の主審と2人の副審および第4の審判員が指名される。

⑤アディショナルタイムの表示については準決勝戦から実施する。

⑥負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される引率指導者の数は2名以内とする。

⑦本大会に参加する選手は、原則としてJFAの発行した選手証(電子選手証)を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。不携帯の選手は、当該試合への出場を認めない。

*電子選手証とは、JFAWEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証を印刷したもの、またはスマートフォンやPC等の画面に表示されたものを示す。

選手証等の提示は当該チーム試合日毎に求め、提示の期限は試合日最初の試合のマッチミーティング終了時とする。但し、特別の事例(交通障害等)による遅延の場合(大会本部へ事前連絡が必要。)は大会本部にて協議する。

⑧ピッチサイズは原則次の通りとする。

縦68m・横50m・ペナルティエリア:12m・ゴールエリア:4m・センターサークル:半径7m・ペナルティマーク:8m・ペナルティアーク:半径7mの円弧

⑨ゴールポスト:ゴールの内の縦2.15m、横5m

⑩ユニフォームは参加申込書に記載した登録ユニフォームを着用すること。

ただし、ユニフォーム(ゴールキーパーを含む)のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。

またチームは試合会場に正・副2組のユニフォームを持参しなければならない。

正・副の 2 色については明確に異なる色とする。

選手番号については 1 ～99 を使用し 0 は認めない。

ソックスにテープ又は他の材質のものを外部に着用する場合、チーム内で同色を利用する場合はその色を認める。アンダーシャツ・アンダーショーツ及びタイツの色はチーム内で同色の利用の場合はその色を認める。

⑪会期間中、警告を 2 回受けた者は次の 1 試合に出場できない。

⑫退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については本大会規律委員会で決定する。

⑬中断及び対応について：試合中、悪天候・雷の際は本部の判断で中断する。

再開方法は中断から 20 分様子を見、再開が難しい場合、前半終了前はスコアに関係なく次回の日程にて再試合とする。前半終了後は、同点の場合はトスにて次回戦進出チームを決定し、得点に差がある場合はそこで勝敗を決する。

⑭チーム事情により大会を棄権する場合は当該試合日 3 日前に連絡をお願いします。

17. 宿泊手配：宿泊が必要なチームは、自チームにて対応をお願いします。

18. メンバー表提出：指定のメンバー表に記入し、マッチミーティング時に 3 部提出する。

19. マッチミーティング：当該試合開始 40 分前に、試合会場本部前で行う。各チーム指導者及び担当審判員は必ず出席すること。その際、指導者は指導者ライセンス証を、帯同審判員は審判証を提示する。

20. 開会式及び抽選会：実施しない。2 次ラウンドの抽選については FA4 種委員会にて行う。

21. 閉会式：ベスト 4 進出全チームが出席する。

22. 参加申込：参加チームは、WEB エントリー用紙に必要事項を入力の上、送信すること。

(申込締切日)：2023 年 10 月 9 日開始～2023 年 10 月 14 日 PM5 時締め切り

23. 懲 罰

(1) (一財) 福島県サッカー協会理事会の決定に基づき、JFA 第 47 回全日本 U-12 サッカー選手権大会福島県大会に大会規律委員会を設置し、(一財) 福島県サッカー協会規律・裁定委員会は(公財) 日本サッカー協会の懲罰規定第 3 条(以下、懲罰規定という)により委任された所管する懲罰権の一部を懲罰規定第 25 条に基づき当該大会規律委員会へ再委任する。

(2) 前項の再委任の範囲は、戒告、譴責及び 1 試合以下の出場停止処分の懲罰に限るものとする。

(3) 委員構成

委員長：(一財) 福島県サッカー協会 大井川恵一規律・裁定委員会委員長

委員：FA4 種委員会役員・地区 FA4 種役員・FA4 種役員より委任された方

24. 問い合わせ先

①大会運営全般：一般財団法人福島県サッカー協会 4 種委員長 佐藤 剛

携帯：080-1854-7125 メールアドレス：soccer_daisuki2009@yahoo.co.jp

②試合結果：一般財団法人福島県サッカー協会 4 種委員会広報担当 竹山功一
携帯：090-4042-0460 メールアドレス; p20195@mac.com